

論文対策講義（管理会計論 多田野）の受講に当たって

1. 本講義の狙い

本講義は、論文式試験の傾向を理解した上で、合格点を確保するためのテクニック（取捨選択の判断や問題の読み取り等）を習得することを狙いとする。また、具体的な学習方法も解説する。

2. 受講を推奨する方

本講義は、アウトプットに特化した解説を行うため、下記レベルの方の受講を推奨する。

- ・計算：トレーニングレベルの問題が一通り解ける方
- ・理論：論文理論問題集レベルの記述ができる方

3. 受講時期

本講義は、2023年12月から開講予定であるが、必ずしも開講と同時に受講する必要はない。上記

2. 受講を推奨する方における目安をクリアした時点で、適宜受講することも可能である。自身の学習進度に応じて、本講義を有効に活用して欲しい。

4. 学習進度表

回数	学習内容	コメント
第1回	ガイダンス 学習方法	近年の論文式試験の傾向を分析し、合格点を確保するための学習方法について解説する。
第2回	令和5年論文式試験 第1問	過去の論文式試験を実際に解いて頂いた上で、論文式試験において合格点を確保するためのテクニック（取捨選択の判断や問題の読み取り等）を解説する。
第3回	令和5年論文式試験 第2問	
第4回	令和4年論文式試験 第1問	
第5回	令和4年論文式試験 第2問	
第6回	過去の論文式試験より出題	
第7回	過去の論文式試験より出題	

5. 本講義の優先順位

時間に制約がある方は、下記を参考に受講の優先順位を判断して欲しい。

最優先：第1回

∵論文式試験の傾向を分析し、それを踏まえた学習方法を解説するため、まず受講して欲しい。

優先：第2回～第5回

∵最新の論文式試験を利用した解説を行うため、次に受講して欲しい。

最後：第6回～第7回

∵ここまで学習した内容を踏まえて、総仕上げとして、最後に受講して欲しい。